

【第2報（終報）】E41東海北陸 お客さま車両接触事象について

- 1.【発生日時】 令和8年2月13日（金）14：00頃
- 2.【発生場所】 E41東海北陸自動車道 上り線 飛騨河合PA
- 3.【工事件名】 2025年度 東海北陸自動車道 ■管内維持修繕業務
- 4.【受注者名】 中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋株式会社
- 5.【概要】 飛騨河合PA上り線に、ごみ収集車のごみ回収にきたためバックヤード前に駐車していた**通勤用社有車**を移動する必要があり、後退で移動をした際に駐車マス内に停車していたお客車両と接触したもの。
- 6.【被害状況】 人的被害 なし
（メンテ名古屋 エリアキャスト ■）
物的損害 あり
（相手車両 あり）（現状フェンダーの、へこみを確認）警察の見分の結果、意見等なし
- 7.【第三者被害】 あり
- 8.【マスコミ報道】 なし
- 9.【時系列】

2/13	14：00頃	事故発生
	14：07	雪氷作業中 責任者よりメンテ事務所へ報告
	14：10	保全センターへ報告
	14：10	メンテ本社へ報告
	14：25	現地確認の為、事務所出発。
	14：46	メンテ職員現着
	14：48	高速隊現着
	15：10	見分終了。高速隊及びメンテ職員 現場離脱
	16：30	緊急安全大会実施
- 10.【原因】
 - ①車両後退時、バック誘導を行っていなかった。（一人作業）
 - ②車両の駐車位置が定まっていなかった。（専用の止める場所がなかった）
- 11.【対策】
 - ①車両後退時は、必ず誘導を行い後退することを徹底し、車両後退が必要な場合は2人で行い、運転手と誘導者の役割を決める等のルールを手順書に明記する。
 - ②専用の駐車スペースを確保する。
- 12.【公表の有無】 社会的影響（右記以外）被害状況（なし）社会的関心（右記以外）
- 13.【報道等】無
- 14.【指摘事項】－
- 15.【その他】－

位置図



事故状況

ごみ収集車と清掃用車両の入れ替え



事故状況



事故状況



安全大会実施状況



【安全対策】車両駐車位置の確保



専用の駐車スペースの確保

【作業手順書の見直し】

		・ 1名はごみを拾う ・ 監視役は黄旗を用いて注意喚起を行う		
	4.その他	1. 社有車による回送について ① 社有車による回送は、交通法規を遵守し、安全運転を心掛けるものとする。 ② エンジンを始動させる前に車の周囲確認を行う ③ 車両の後退が必要な場合は2人で行い、運転手と誘導の役割を決める。運転手と誘導の合図を確認し、誘導に従い車両を後退させる。 ④ 休憩施設内の順路を逆走しないように注意する。	⑧ 作業に没頭せず、周囲に注意をはらいながら作業する	